

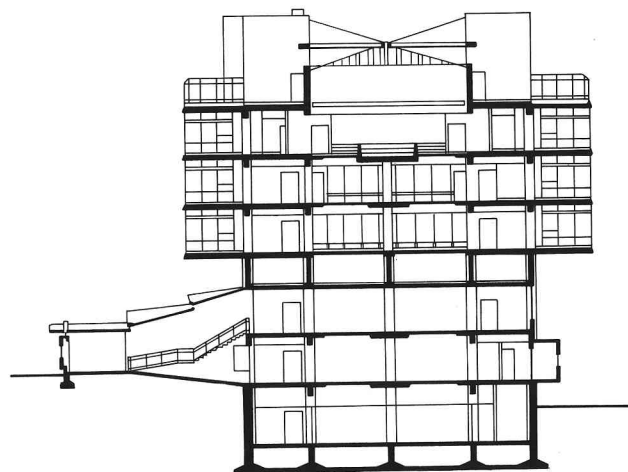
## 016 館林市庁舎

群馬県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造，地上5階・地下1階建，1963年

中央部の11m×11mは梁を使用せず，中央に柱1本のフラットスラブの形式とした。4方に片持ちの中空スラブで4m持ち出している。この部分は3方サッシである。

最上階は議場で，この屋根は，8個のシェルの組み合わせである。



左：アプローチから見た全景

右：断面(S=1/500)

右頁左：中空スラブによる  
カンティレバー部分

右頁右：議場

撮影：荒井政夫(左)，村井  
修(右頁左，右頁右)

